

大野山—高松山（バリエーションルート）

山行日 6月16日（土）

参加者 3名

天気：曇り時々霧雨

記：SF

谷峨駅（7：15）—登山口（7：20）—東屋（8：50）—大野山（9：10）
神名社（10：00）—高杉下降点（10：20）皆瀬川河原（10：50）—
昼食（11：15）—オオタ沢出合（11：20）—尾根頭（13：10）—
花じょろ道合流点（14：30）—高松山（15：00）—
山北中学バス停（16：50）

大野山に初めて登る、大野山だけでは、時間が短いので高松山へのバリエーションルート歩く事にした、大野山より高杉集落への道も、少しバリエーションルートに近い箇所がありました、今回の一番のルートは皆瀬川河原よりオオタ沢出合から尾根頭經由花じょろ道合流点の部分です、オオタ沢出合の入り口はすぐに見つけたが、当初の計画のルートは沢沿いを、上流に向かうルートで沢には多くに「堤」があり、堤の部分を山側の急斜面を巻いて行くコースです、いくつかの堤を巻いて行くうちに踏み後がなくなり、コース変更をし、急斜面を尾根に向かって登っていった、通常では尾根に上がると踏み後が現れるのですが、今回はありません、コンパスで方向を確認しながら、尾根頭に向かって急な尾根道をほぼ直登した、尾根頭からは、人工林の防火帯があり、少し歩きやすい尾根道になった花じょろ道合流点より先は一般のルートとなる、今回高松山の到着時間が約1時間遅れた為、高松山からフトオ橋經由田代向へのコースを、一般のルートで尺里經由山北駅に変更した、今回一番のバリエーションルートでは、ルート検索に気を使って為、写真の撮影があまり出来なかった。



谷峨駅をでた所にコース表示



この橋は同時に10名までの制限があった



途中の分岐で行き止まりの標識



スカイツリーと同じ標高



大野山山頂手前の東屋で休憩
霧が出てきたので休憩には良い場所



大野山山頂 今日誰もいません



高杉、市間方面分岐
(高杉方面へ行きますと公共交通機関から離れて
しまいます) 注記がある
今回は、高松山まで行くので問題はない



分岐直後の登山道草が背丈まである



草の道を抜けた所に標識がある



途中の祠がありここからは、綺麗な登山道になる



杉の木ですが形が綺麗霧で霞んで幻想的



神明社に到着 かなり立派な建物



高杉のウラジロガシ
(神奈川県指定の天然記念物)



集落の外れから皆瀬川への昔の作業道



沢から尾根に向かって急登を登る踏み後は無い



尾根に出たが踏み後は無い



尾根頭に向かうルート 直登で登る



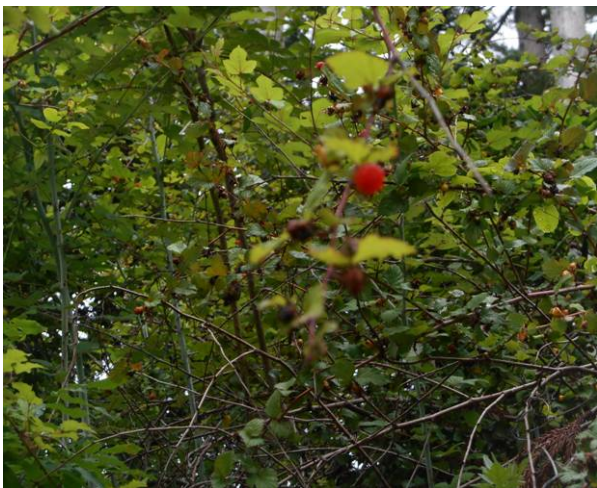
尾根頭にもう少しで到着今先は踏み後が少しある



花じょろ道合流点 バリエーションルートも終了 かなり長いコース



高松山山頂 こんな天気なので誰もいないベンチでコーヒータイムを取った



途中に桑の実がなっていた



林道に到着バス停まではまだ20分位 歩行時間8時間半お疲れ様